小学生用 競技注意事項(選手・引率者・保護者 必読)

1. 練習について

練習は、補助競技場またはメイン競技場(内容・時間に制限あり)にて行うこと。ただし、場所・方法・時間については事前案内内容(本プログラムにも記載)を確認の上、役員の指示に従うこと。

2. 招集について

選手招集場所は雨天走路(メインスタンド下 100mスタート側)に設ける。招集開始時刻の直前まで入場しないこと。(小学生は、正面スタンド入口付近より誘導する)

① 招集時間は下記による。(招集時間は各種目競技開始時刻を基準とする。)

	開始	完了
トラック (予選・決勝ともに)	30分前	20分前
フィールド	40分前	30分前

- ② 選手は出場種目の招集開始時刻が来たら、招集場で係員の点呼(アスリートビブスの確認)を受け、誘導されて競技の場所に移動する。
- ③ 本大会は、トラック競技の記録・着順を写真判定で行うため、予選・決勝ともに必ず腰ナンバーカードを右腰後部よりに付け、フィニッシュ後ははずすこと。(ナンバーはレーンナンバーとする。) リレー競技は、アンカーのみ腰ナンバーカードを付けること。800mは、各組の通し番号とする。
- ④ 招集完了時刻に遅れた選手は、欠場とみなし出場できない。
- ⑤ 出場種目が重なり、招集が受けられない場合は、必ず代理の者が招集を受けること。

3. 競技について

- ① 競技規則は、2025年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会規定による。ただし、小学生にはシューズ規則を適用しません。
- ② トランク競技のレーン順は各組上から下、フィールド競技の試技順は上から順次下とする。
- ③ トラック競技の予選は、タイムレースとし、100m・80mH・4×100mRは上位8名、800mは上位12名を選び、決勝を行う。
- ④ 100m・80mH・4×100mRは、セパレートレーンを使用するので、自分のレーンを走ること。 又、バトン受渡し後及びフィニッシュ後も自分のレーンに残ること。800mは、オープンレーンと するが、スタートは1レーンに2名ずつ入り、スタートから第2コーナー出口までは、セパレート レーンで行う。
- ⑤ $100\text{m} \cdot 80\text{m} \text{H} \cdot 4 \times 100\text{m} \text{R}$ のスタート方法は、クラウチングスタートのみとする。(決勝のみスターティングブロックの使用を認める。)
 - スタートは、同じ競技者が2回不正スタートをした時、その競技者を失格とする。スタート時の コールは、イングリッシュコールとする。
- ⑥ リレーにおけるテイクオーバーゾーンは、30mとする。
- ⑦ リレー競技のオーダー(走順)については、「リレーオーダー用紙」を招集完了時刻1時間 前までに正面玄関受付まで提出すること。
 - ※予選・決勝それぞれで「リレーオーダー用紙」の提出が必要です。

⑧ 80mHは下記の規定で行う。

スタートから第 1H	高さ	インターバル	台数	最終Hからフィニッシュ
13 m	70 cm	7 m	9 台	11 m

- ⑨ フィールド競技(走幅跳・ジャベリックボール投)の試技は全員3回行い、ベスト8位によって さらに3回の試技を行う。リレーと競技が重なった場合は、リレーを優先し、試技も保障する。
- ⑩ 走高跳では、正面跳び又は、はさみ跳びとし、足から着地すること。ベリーロール・背面跳びは禁止する。
- ① 走高跳のバーの上げ方は、次のとおりとする。(選手の競技力により審判長が決定する。) 男 子 ・・・・・ $1m\sim1m20$ cmまでは 5 cm、以降は 3 cm ずつ上げる。
 - 女 子 ・・・・・ $1m\sim1m15$ cmまでは5 cm、以降は3 cmずつ上げる。
- ② ジャベリックボール投は、やり投ピット(投てき角度もやり投と同様)から試技をする。試技は 1 投ずつ交替する。助走は 15m以内とする。
- ③ 決勝出場者は予選終了後速やかにアナウンス(正面玄関前に掲示も行う)発表するので、場内放送があれば、決勝出場の準備をしておくこと。また、招集も受けること。
- ④ スパイクは使用しても良いが、トラック、フィールド共9mm以下の平行ピンとする。小学生については、今大会ではニードルピンの使用を禁止とする。
- ⑤ 全天候製の走路は火傷の危険があるので、素足での競技は禁止する。

4. 表彰について

表彰式は、1~3位には賞状とメダルを、4~8位には、賞状を渡す。

5. その他の注意事項

- ① 貴重品については、各自十分に注意すること。
- ② 競技中の事故(負傷等)については、応急の手当を施すが、その保障は本大会として加入の損害保険に定めるところによる。
- ③ アスリートビブス (ナンバーカード) は、定められた番号を胸・背に四隅を固定し着用すること。 アスリートビブス (ナンバーカード) のない時は出場できない。
- ④ 競技については、すべての役員の指示によること。
- ⑤ 横断幕、テント等はスタンド中段より上に設置すること。
- ⑥ ゴミ箱の使用はできないので、ゴミは必ず各自で持ち帰ること。
- ⑦ 競技場内は選手役員以外立入禁止とする。
- ⑧ 本部席前の通行は禁止する。(選手全員)
- ⑨ スタンド中段より下の座席は、必ず座って観戦すること。特に最前列で立って観戦することは禁止とする。日傘を使用する場合はできるだけ後方での観戦をお願いします。

◎ 事前に各チームに通知している注意事項を厳守すること。